

山 岳 遭 難 発 生 状 況

(令和 8 年 1 月 1 日～令和 8 年 9 月23日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況（暫定値）（令和 7 年数値は 1 月 1 日からの同期間数値）

区 分	発生件数	死 者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令 和 8 年	266	36	3	120	134	293
令 和 7 年	299	35	4	150	143	332
前 年 同 期 比	-33	1	-1	-30	-9	-39

2 山域別発生状況

区 分		件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
北 ア	槍穂高	46	17.3%	5	0	24	23	52
	後立山	78	29.3%	16	1	28	46	91
	その他	30	11.3%	3	0	17	12	32
計		154	57.9%	24	1	69	81	175
中央アルプス		22	8.3%	0	0	11	12	23
南アルプス		8	3.0%	1	1	4	2	8
八ヶ岳連峰		25	9.4%	5	0	9	13	27
その他の山岳		57	21.4%	6	1	27	26	60
計		266		36	3	120	134	293

3 態様別発生状況

区 分	件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
転・滑落	69	25.9%	16	0	57	0	73
転 倒	56	21.1%	0	0	56	0	56
病 気	21	7.9%	8	0	0	13	21
道 迷 い	28	10.5%	0	0	0	38	38
落 石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪 崩	3	1.1%	2	0	1	0	3
落 雷	2	0.8%	0	0	2	0	2
疲労凍死傷	43	16.2%	3	0	0	44	47
不明・他	44	16.5%	7	3	4	39	53
計	266		36	3	120	134	293

4 男女別・年齢別比率

区 分	男 性					(人) 比率	女 性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
1 9 歳以下	1	0	1	6	8	45 22.5%	0	0	1	4	5	26 28.0%	13	71 24.2%
2 0 代	2	0	6	16	24		0	0	2	5	7		31	
3 0 代	1	0	4	8	13		1	0	4	9	14		27	
4 0 代	4	0	11	12	27	70	1	0	2	2	5	30	32	100
5 0 代	5	0	21	17	43	35.0%	1	0	15	9	25	32.3%	68	34.1%
6 0 代	11	1	18	20	50	85	2	0	11	5	18	37	68	122
7 0 以上	7	2	14	12	35	42.5%	0	0	10	9	19	39.8%	54	41.6%
計	31	3	75	91	200		5	0	45	43	93		293	
比 率	68.3%						31.7%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生（9/14～9/23）

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
9月14日	北アルプス 西穂高岳	男	62	負傷	滑落	3人パーティで新穂高温泉から入山し西穂高岳へ向けて登山中、何らかの原因により、滑落、負傷
						上記現場写真
9月14日	中央アルプス 伊那前岳	女	26	負傷	転倒	10人パーティで千畳敷から入山し伊那前岳付近を登山中、岩につまずき、転倒、負傷
9月19日	北アルプス 鹿島槍ヶ岳	男	45	無事救出	道迷い	5人パーティで大谷原登山口から入山し、鹿島槍ヶ岳に向けて登山中、登山道を外れ、行動不能
9月19日	北アルプス 常念岳	男	70	負傷	転倒	3人パーティで常念岳から常念乗越に向けて下山中、転倒、負傷
9月19日	北アルプス 槍ヶ岳北鎌尾根	男	69	負傷	転倒	2人パーティで槍ヶ岳北鎌尾根を登山中、転倒、負傷
9月19日	北アルプス 槍ヶ岳北鎌尾根	男	40	無事救出	その他	2人パーティで槍ヶ岳北鎌尾根を登山中、同行者が転倒し負傷したため、技量不足により、行動不能
9月20日	東麓ノ登山	男	81	負傷	転倒	5人パーティで東麓ノ登山から下山中、石につまずき、転倒、負傷
9月20日	北アルプス 槍ヶ岳北鎌尾根	男	52	負傷	滑落	2人パーティで槍ヶ岳北鎌尾根を登山中、滑落、負傷
9月20日	北アルプス 槍ヶ岳北鎌尾根	男	57	無事救出	その他	2人パーティで槍ヶ岳北鎌尾根を登山中、同行者が滑落し負傷したため、技量不足により、行動不能
9月20日	御嶽山	男	51	負傷	転倒	2人パーティで御嶽山から下山中、転倒、負傷
9月21日	北アルプス 五竜岳	男	60	負傷	転倒	2人パーティで五竜岳から鹿島槍ヶ岳に向けて縦走中、岩場でスリップし、転倒、負傷
9月21日	中央アルプス 空木岳	男	50	無事救出	悪天候	単独で槍尾岳から空木岳に向けて縦走中、強風により、行動不能
9月22日	下伊那郡大鹿村大字 大河原の山林内	男	71	死亡	滑落	2人パーティできのこ採りのため入山し、何らかの原因で、滑落
9月22日	ハケ岳連峰 蓼科山	女	13	無事救出	発病	2人パーティで蓼科山に入山し、体調不良により、行動不能
9月22日	北アルプス 白馬乗鞍岳	女	50	無事救出	疲労	単独で白馬乗鞍岳から下山中、疲労により、行動不能
9月22日	北アルプス 涸沢	男	68	負傷	転倒	16人パーティで奥穂高岳に向かっていたが、途中で体調不良のため下山し、転倒、負傷
9月22日	北アルプス 蝶ヶ岳	男	55	負傷	転倒	単独で蝶ヶ岳から下山中、転倒、負傷
9月23日	京ヶ倉	男	74	負傷	滑落	単独できのこ採りのため入山し、滑落、負傷

9月23日	戸隠連峰 高妻山	男	60	負傷	転倒	単独で高妻山に入山し、不動滝付近でバランスを崩し、転倒、負傷
9月23日	須坂市大字仁礼 の山林内	男	76	無事救出	道迷い	単独できのこ採りのため入山し、道に迷い、行動不能

山岳安全対策課からのアドバイス

先週県内では、20件の山岳遭難が発生しました。先週末からのシルバーウィーク期間中は県内各地の山で山岳遭難が相次ぎ、特に北アルプス槍ヶ岳北鎌尾根では、滑落や転倒、技量不足などで4件の遭難が発生しました。

態様別では転倒が最も多く発生しており、捻って足首や腓骨脛骨を骨折する例や、転倒した際に手をつき骨折するなど、重傷化する傾向があるため注意が必要です。

【キノコ採り遭難に注意】

県内では、先週末まで秋雨前線の停滞や台風25号の影響を受け、長雨が続いていましたが、台風通過後は久々の好天となり、連休期間中には、3件のキノコ採り遭難が発生しました。自力下山し遭難には至らないものの、「家族がキノコ採りに行ったきり帰ってこない」「キノコ採り中に仲間とはぐれた」といった通報もありました。

今年はキノコが豊作と言われていますが、必ず家族や仲間と行き先を共有し、複数人で入山するとともに、スマートフォンや地図アプリを併用し、位置情報を家族と共有するなど、自身で出来る遭難対策を徹底しましょう。山中で動けなくなった場合は、助けが来るまでその場を凌ぐ必要があるため、ツェルトやエマージェンシーシートなどが非常に有効です。常にザックに忍ばせておきましょう。